

新年のご挨拶

奈良県中小企業団体中央会 会長 佐藤 進



令和4年の新春を迎えるにあたりまして謹んでご挨拶申し上げます。

旧年中は、会員組合並びに組合員企業をはじめ国・県・全国中央会並びに関係機関の皆様には、奈良県中央会に対し格別のご理解・ご協力を賜りまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、中小企業・小規模事業者（以下「中小企業等」）を取り巻く経営環境は、深刻な人手不足、事業承継・後継者問題、働き方改革への対応、経営基盤の強化、生産性の向上に向けた取組など様々な課題が山積しています。

こうした課題に加え、令和2年以降の新型コロナウイルスによる経済・社会活動等への影響は長期化しており、地域の経済・雇用を支える中小企業等の経営は、依然厳しい状況が続いています。

奈良県中央会で毎月実施している景況動向調査においても、原油・原材料価格の高騰や第6波の懸念などにより、先行きを不安視する声が続き多くある中、多くの組合・業界で今後の景況感に慎重な見方を示している状況です。

既に山積している様々な課題と相俟って、多くの中小企業等にとって厳しい状況が続いていると捉えています。

令和4年は、干支では「壬寅（みずのえとら）」にあたる年です。「壬寅」は、厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる年とされています。中小企業等の皆様におかれましては、新しい成長の礎を築き、この難局に立ち向かっていただく年としていただければと存じます。

国内経済としては、中小企業等に対する新たな経済対策等の諸施策を速やかに実行され、地域経済が回復に向かうことを強く期待するものがあります。

奈良県中央会といたしましても、組合等連携組織が持っている「つな

がる力」を十分発揮し、協同で足らざる経営資源を補完・補強し合えるよう、伴走型の支援活動を展開することにより、県内中小企業等の持続的な成長・発展を支援してまいります。

具体的には、国・県・全国中央会・関係機関との連携を強化し、組合活動に対する支援並びに中小企業等の組織化を中心とした中小企業連携組織対策事業をはじめ、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金・雇用・人材確保支援プロジェクトなど様々な事業を積極的に実施してまいります。

令和4年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、役員一同研鑽に努め、「顔の見える中央会」を目指して一層精進してまいります。

引き続きのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びにあたり、皆様の今後ますますのご発展並びにご健勝・ご多幸を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

奈良県中小企業団体中央会

会長	佐藤 進
副会長	足高 善徳
特別顧問	林 忠昭
専務理事	谷 武男
常任理事	出 敏夫
	土井 宏
	吉村 幸雄
	巽 幸一
	中 康
	服部 昭治
	乾 昌弘
	中 義昭
	福川 一嗣
	堀本 幸嗣
	坂本 祥一
	大田 和彦
	吉田 新彦
	佐々木 義嗣
	池 昭彦
	木村 宏
	松本 巖
	中 淳
	久保 美典
	内藤 源
	増尾 朗
	池田 美司
	丸山 重
	石野 欣也
	野崎 秀
	吉田 正利
	福岡 英介
	中谷 洋
	吉田 肇
監事	外職員一同